

[遺伝資源の収集・評価・保存]
早生エダマメにおける有望品種の選定

沼尻勝人・荒木俊光・海保富士男
(商品開発科)

【要約】早生エダマメ 16 品種のうち、有望な品種は、生育の揃い、莢数の多さ、食味の良さから、茶豆系では‘黒玉すだれ、茶福’，緑豆系では‘美瑛、玉すだれ 2 号、栄錦’である。

【目的】

都内産のエダマメは、直売・市場出荷ともに需要は多い。収穫や調整などの作業性に優れ、荷姿の良い品種だけでなく、茶豆などの特徴のある品種も求められている。本試験では4月中旬播種における早生エダマメの有望品種を選定する。

【方法】

品種は‘狩勝 3 号’他 15 品種を供試した(表 1)。2006 年 4 月 19 日に直播きで行い、ベッド 70cm，株間 15cm (10256 株/10a) とし、透明マルチを使用した。5 月 8 日に間引き、生育良好なもの 1 株立ちとした。区制は 1 区 60 株の 2 連制とした。施肥は、基肥に成分量で N-P₂O₅-K₂O を各 8 kg/10a 施用した。播種直後からタフベル 4000N によるトンネル被覆を行い、5 月 22 日に除去した。病虫害防除は、防除指針に従い適時行なった。

【成果の概要】

- 1) 気温は平年並みに推移したが、6 月の日照時間は平年の 7 割程度であった。降水量は平年より 3 割程度多く、一時的に集中した降雨が数回あった。これら気象条件の影響と考えられるが、生育はやや徒張気味となった(図 1)。
- 2) 生育は良く揃い、草丈は伸びすぎず、着莢幅がまとまっているものは、‘黒玉すだれ、夏の語らい、大袖の舞、茶福’であった。やや草丈が伸びるが、生育が揃う‘美瑛、SB-101’は、次いで有望であった(表 1)。
- 3) 被覆資材除去直後、品種により程度は異なるが、上位葉がカップ状になり、縮れる症状がみられたが、原因は不明であった。なお、症状の程度には、品種間差位が認められた。一方、倒伏のしやすい品種がみられた(表 1)。
- 4) 莢数が多く、上物率が高いのは‘大袖の舞’であった。次いで‘黒玉すだれ、美瑛、茶福’が有望であり、これら品種は食味も優れていた。また、‘栄錦、湯あがり娘’も上物率が高いことや食味が良いことから有望である(表 2)。
- 5) 以上より、早生エダマメ 16 品種のうち有望な品種は、生育が揃い、莢数が多く食味がよいことから茶豆系では‘黒玉すだれ、茶福’，緑豆系では‘美瑛、玉すだれ 2 号、栄錦’である。

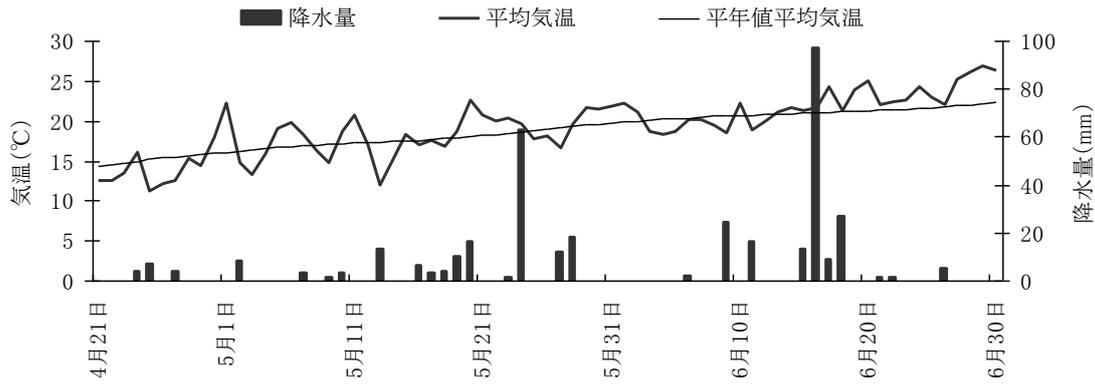


図1 栽培期間中の気象条件

表1 早生エダマメの生育

品種(種苗会社 ^a)	地上部重		草丈 cm	茎長		分枝数	節数	着莢幅		特徴			
	g	CV		cm	CV			cm	CV	早晩性	毛じ	葉の縮れ	その他
狩勝3号(ト)	264	12	85	46	9	7	11	42	8	早生	白	無	
宝石(タ)	250	19	80	43	7	7	10	38	8	早生	白	無	倒伏あり
美瑛(ト)	247	14	80	47	8	7	10	42	6	早生	白	無	
玉すだれ2号(日)	242	18	77	40	13	7	10	35	10	早生	白	無	倒伏あり
ナツムスメ(雪)	242	16	79	48	5	6	10	43	7	不明	白	無	
黒玉すだれ(日)	240	11	71	41	9	6	9	37	9	極早生	茶	無	茶豆
夏の語らい(タ)	237	16	76	44	8	7	10	39	9	中早生	白	中	茶豆
栄錦(武)	228	19	75	45	8	6	10	39	8	極早生	白	無	
湯あがり娘(カ)	222	18	75	43	15	5	10	38	12	中早生	白	多	茶豆風味
SB-1015(雪)	219	19	70	37	10	6	9	35	10	不明	白	少	
天ヶ峰(サ)	210	19	77	45	8	5	10	39	11	極早生	白	無	
大袖の舞	209	16	76	47	6	5	10	42	6	中生	白	中	ダイズシスト センチュウ抵抗性
茶福(ト)	184	17	58	35	5	7	10	31	5	早生	茶	少	茶豆
ふさみどり(サ)	181	24	58	24	14	5	8	21	17	早生	白	無	
サッポロミドリ(雪)	176	17	65	31	13	4	8	28	13	極早生	白	多	
SMO-013(サ)	172	15	54	26	13	5	9	24	10	早生	白	中	

注) 4月19日播種, 7月7日調査。値はすべて1株あたりで地上部重の大きい順に記載。

a) ト:トキタ種苗, タ:タキイ種苗, 日:日本農林社, 雪:雪印種苗, 武:武蔵野種苗園, カ:カネコ種苗, サ:サカタのタネ, '大袖の舞'は十勝農試育成品種。

表2 早生エダマメの収量

品種(種苗会社)	全莢数	粒数別莢数				全莢重 (g)	粒数別莢重(g)				上物 ^a 率 (%)	食味 ^b 評価
		1粒	2粒	3,4粒	しいな		1粒	2粒	3,4粒	しいな		
黒玉すだれ(日)	69	25	30	6	8	126	41	60	20	5	52	◎
大袖の舞	62	13	25	14	10	92	13	43	32	6	64	
美瑛(ト)	60	8	23	12	17	96	6	51	35	4	59	○
茶福(ト)	58	20	28	4	6	89	22	53	10	5	55	○
狩勝3号(ト)	56	12	26	11	7	97	15	48	29	5	67	
玉すだれ2号(日)	56	12	27	11	6	98	14	51	28	4	69	○
SB-1015(雪)	52	10	27	10	5	97	14	52	29	3	72	
栄錦(武)	50	9	25	12	4	104	13	54	34	4	73	◎
夏の語らい(タ)	50	10	23	8	9	99	14	52	24	9	62	○
ナツムスメ(雪)	50	13	21	9	7	106	20	52	29	5	60	
宝石(タ)	48	7	26	9	7	91	27	48	12	5	72	
湯あがり娘(カ)	48	12	20	9	7	102	26	44	24	8	60	◎
SMO-013(サ)	45	11	18	9	7	88	15	38	30	5	60	
天ヶ峰(サ)	43	9	21	7	6	79	14	43	20	2	66	
ふさみどり(サ)	41	6	16	11	8	78	8	32	34	5	66	○
サッポロミドリ(雪)	38	8	14	9	6	79	29	35	11	4	61	◎

注) 全莢数の多い順に記載, 以下表1に同じ。

a) 2粒莢以上を上物とした。b) 同時に茹でたものについて甘みや香りを総合的に評価した。